

委員会 レポート

議案をより深く審査するため、
2つの所属委員会に分かれ審議しました。
町道認定にあつては実際に現場調査しました。



県営第二団地の建て替えにより廃止を予定している町道118号線は廃止しても住民の通行に影響を及ぼさないことを確認しました。



経済教育委員会

委員長…玉城勇 副委員長…上原喜代子
委員…知念富信・花城清文・赤嶺雅和
宮城寛諄・大城真孝

町道の認定審査のため委員全員で現場調査し、一般交通用に供することに問題がないことを確認しました。

新川に町道284号線を認定

町道284号線は新川区内に14戸の住宅ができたことにより、その生活道路として認定する必要があると確認しました。

問 行き止まり道路となるが、災害時の対策はどうか。

答 2m幅員の避難通路を整備している。



2m幅員の避難通路

兼城の285号線さらに調整を

町道285・286号線は兼城のイエローハット裏手の町道として認定するものです。町道285号線は町道11号線に突き当たる部分にまだ町道認定できない私道があることを確認しました。担当課からは町道認定できるように取り組むという説明がありました。



町道認定できていない未整備の私道

問 町道285号線に続く私道の町道認定に時間を要するのであれば、町道認定に先立って整備できないか。

答 認定前でも整備することが可能か調査する。